

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（2016年1月29日設定）	
運用方針	<p>世界プレミア企業債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券等に投資を行います。なお、プレミア企業とは、世界的に活躍し、広く認知された商品やサービスを持ち、財務体質が健全で、安定的な成長が期待できる企業をいい、関連会社とは、原則として資本関係を有し、プレミア企業の事業推進の一端を担うために設立された会社等のことをいいます。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>デュレーション調整等のため、先物取引等を利用する場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。</p> <p>債券等の運用にあたっては、F I Lインベストメンツ・インターナショナルに運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	世界プレミア企業債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

運用報告書（全体版）

世界プレミア企業債券ファンド
（為替ヘッジあり）

愛称：プレミア・コレクション



第10期（決算日：2026年1月14日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分 配	み 金 騰 落	中 率			
6期(2022年1月14日)	円 10,932		円 10	% △ 2.3	% 94.8	% —	百万円 11,190
7期(2023年1月16日)	9,574		0	△12.4	92.0	—	9,953
8期(2024年1月15日)	9,577		0	0.0	93.7	—	17,852
9期(2025年1月14日)	9,343		0	△ 2.4	93.9	—	16,475
10期(2026年1月14日)	9,644		0	3.2	93.0	—	10,493

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落	率			
(期首) 2025年1月14日	円 9,343		% —	% 93.9	% —	% —
1月末	9,446		1.1	92.2	—	—
2月末	9,513		1.8	92.3	—	—
3月末	9,472		1.4	96.0	—	—
4月末	9,491		1.6	93.7	—	—
5月末	9,472		1.4	93.9	—	—
6月末	9,531		2.0	94.4	—	—
7月末	9,547		2.2	94.5	—	—
8月末	9,599		2.7	94.4	—	—
9月末	9,616		2.9	93.6	—	—
10月末	9,648		3.3	96.3	—	—
11月末	9,662		3.4	94.0	—	—
12月末	9,652		3.3	92.8	—	—
(期末) 2026年1月14日	9,644		3.2	93.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

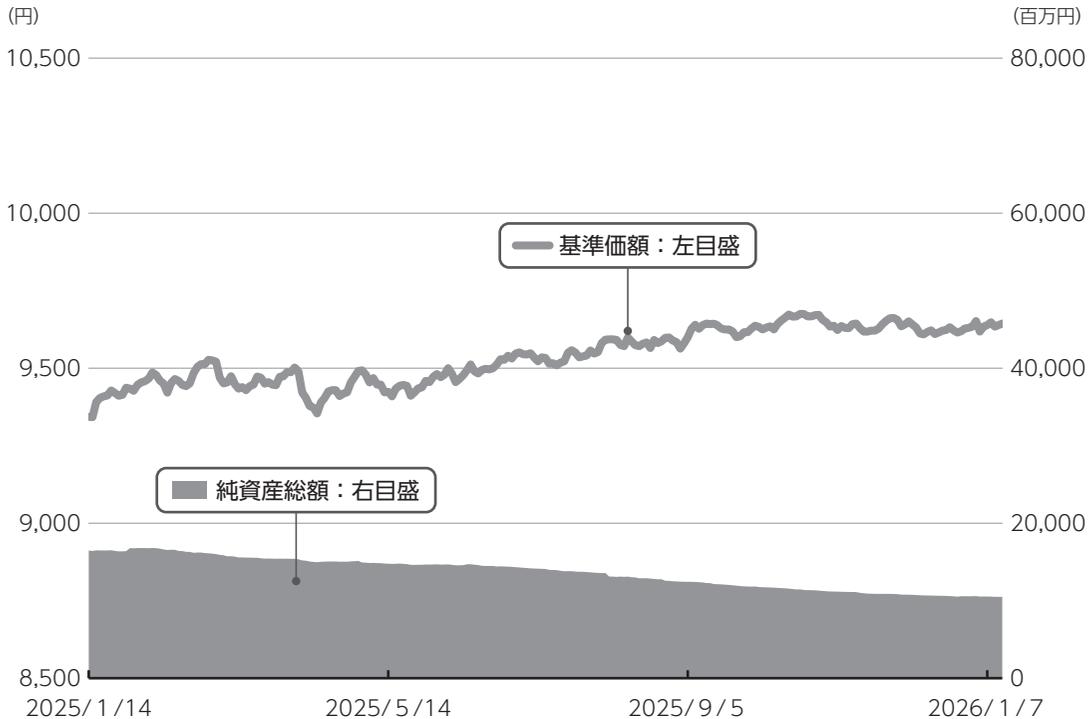
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第10期：2025年1月15日～2026年1月14日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第10期首	9,343円
第10期末	9,644円
既払分配金	0円
騰落率	3.2%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.2%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券利子収入を享受したこと。
スプレッド（国債との利回り格差）が縮小したこと等を背景に、
世界投資適格社債市況が上昇したこと。

下落要因

為替ヘッジによるコスト等。

第10期：2025年1月15日～2026年1月14日

投資環境について

▶ 債券市況

世界投資適格社債市況は上昇しました。

期間の初めから2025年4月頃にかけて、トランプ米政権による関税引き上げ等の政策を受けて、世界的な景気後退の懸念が高まり、主要中銀による利下げ観測が高まったこと等を背景に、米国とドイツの長期金利はともに低下しました。また、9月頃にかけて、一部の米経済指標が労働市場の減速を示し、米連邦準備制度理事

会（FRB）の連続利下げを織り込む動きが高まり、投資家心理が改善したこと等を背景にスプレッド（国債との利回り格差）が縮小しました。このような環境下、期間を通じては金利低下やスプレッドの縮小がプラスとなり、同市況は上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 世界プレミアム企業債券ファンド（為替ヘッジあり）

世界プレミアム企業債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を含む先進国のプレミアム企業およびその関連会社が発行する債券等を高位に組み入れるとともに、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行いました。

※プレミアム企業とは、世界的に活躍し、広く認知された商品やサービスを持ち、財務体質が健全で、安定的な成長が期待できる企業をいい、関連会社とは、原則として資本関係を有し、プレミアム企業の事業推進の一端を担うために設立された会社等のことをいいます。

▶ 世界プレミアム企業債券マザーファンド

日本を含む先進国のプレミアム企業およびその関連会社が発行する債券等を高位に組み入れる運用を行いました。

銘柄選択にあたっては、事業ファンダメンタルズが堅確でビジネスリスクの低い企業の社債を中心に配分し、事業・地域分散も図りながら安定的なリターンの獲得を目指しました。また、円ヘッジベースでみたバリュエーションにも注意を払った運用を行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第10期 2025年1月15日～2026年1月14日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,139

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ 世界プレミア企業債券ファンド（為替ヘッジあり）

マザーファンドへの投資を通じて、日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券を高位に組み入れるとともに、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行います。

▶ 世界プレミア企業債券マザーファンド

米国では、関税政策による先々のインフレ・景気への影響が懸念されるなか、労働市場や消費者信頼感等の景気指標には悪化傾向がみられています。米連邦準備制度理事会（F R B）は複数回の利下げを実施しましたが、今後の利下げ回数については不透明で、市場の期待の変化によって長期金利の振れ幅が大きくなる可能性があります。今後について、インフレ再加速や景気急変のリスクが不確実性要因となっており、これらの影響と動向を注意深く見極める必要があります。

ユーロ圏では、インフレや景気の方向性における不透明感を背景とした金融政策動向および域内の政治動向へ注目が集まっています。欧州中央銀行（E C B）は、依然として様子見の姿勢を維持しており、英国では金融当局による漸進的な緩和の兆しが見られるものの、今後の方向性には不確実性が残っています。一方、

米政権による関税政策は、インフレ加速や景気悪化を招く可能性があり、その影響は欧州にも及ぶとみられ、地域全体の大きな不確実性要因となっています。こうした状況下で、欧州地域の金融政策はインフレと景気のバランスを取る難しいかじ取りを迫られており、今後の動向を注意深く見極める必要があります。

このような環境下、世界投資適格社債市場は高い信用力を背景にクレジット資産の中においては相対的な安定性を維持するものとみています。先進国では、インフレの安定化傾向が見られ、景気動向の評価が重視され、金融緩和姿勢の強まり等に注目が集まっています。米政権の関税政策等の影響でインフレリスクが残る中、地政学リスクや景気減速リスクに加え、地域間格差を踏まえた金利水準や企業ファンダメンタルズへの影響にも留意する必要があります。米政権の政策対応に伴うボラティリティの高まりには十分に配慮し、流動性の確保と相対価値を重視しつつ、機動的な投資機会を追求する方針です。

2025年1月15日～2026年1月14日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	78	0.814	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
（投信会社）	(54)	(0.561)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(21)	(0.220)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	2	0.018	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.014)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	80	0.832	

期中の平均基準価額は、9,538円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

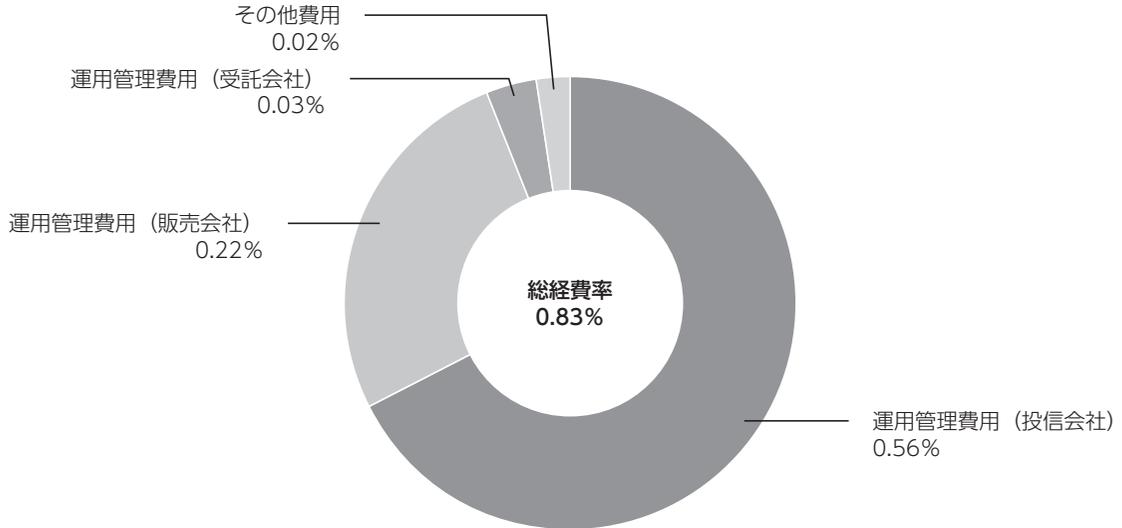
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.83%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年1月15日～2026年1月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
世界プレミアム企業債券マザーファンド	千口 364,241	千円 540,000	千口 5,165,129	千円 7,930,000

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月15日～2026年1月14日)

利害関係人との取引状況

<世界プレミアム企業債券ファンド（為替ヘッジあり）>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

<世界プレミアム企業債券マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

<世界プレミアム企業債券マザーファンド>

種類	買付額	売付額	当期末保有額
公社債	百万円 —	百万円 —	百万円 166

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年1月14日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
世界プレミアム企業債券マザーファンド	千口 10,978,566	千口 6,177,679	千円 10,435,953

○投資信託財産の構成

(2026年1月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
世界プレミアム企業債券マザーファンド	千円 10,435,953	% 97.3
コール・ローン等、その他	293,190	2.7
投資信託財産総額	10,729,143	100.0

(注) 世界プレミアム企業債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(10,375,045千円)の投資信託財産総額(12,153,314千円)に対する比率は85.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=159.26円	1 ユーロ=185.41円	1 イギリスポンド=213.85円
------------------	---------------	-------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年1月14日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	20,411,912,325
コール・ローン等	173,186,254
世界プレミア企業債券マザーファンド(評価額)	10,435,953,364
未収入金	9,802,769,322
未収利息	3,385
(B) 負債	9,918,908,149
未払金	9,851,061,747
未払解約金	19,107,248
未払信託報酬	48,503,253
その他未払費用	235,901
(C) 純資産総額(A-B)	10,493,004,176
元本	10,880,769,329
次期繰越損益金	△ 387,765,153
(D) 受益権総口数	10,880,769,329口
1万口当たり基準価額(C/D)	9.644円

<注記事項>

- ①期首元本額 17,633,547,958円
 期中追加設定元本額 1,013,905,754円
 期中一部解約元本額 7,766,684,383円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9644円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は387,765,153円です。

③分配金の計算過程

項 目	2025年1月15日～ 2026年1月14日
費用控除後の配当等収益額	306,295,275円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	1,258,298,116円
分配準備積立金額	763,103,512円
当ファンドの分配対象収益額	2,327,696,903円
1万口当たり収益分配対象額	2,139円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

- ④「世界プレミア企業債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況（2025年1月15日～2026年1月14日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,228,552
受取利息	1,228,552
(B) 有価証券売買損益	425,339,893
売買益	2,921,071,743
売買損	△2,495,731,850
(C) 信託報酬等	△ 111,528,983
(D) 当期損益金(A+B+C)	315,039,462
(E) 前期繰越損益金	△ 435,290,904
(F) 追加信託差損益金	△ 267,513,711
(配当等相当額)	(1,255,742,686)
(売買損益相当額)	(△1,523,256,397)
(G) 計(D+E+F)	△ 387,765,153
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 387,765,153
追加信託差損益金	△ 267,513,711
(配当等相当額)	(1,258,298,116)
(売買損益相当額)	(△1,525,811,827)
分配準備積立金	1,069,398,787
繰越損益金	△1,189,650,229

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)
- ②2025年4月に使用開始の交付目論見書、請求目論見書記載の「代表的な資産クラスの騰落率の平均値」について誤りがございました。
誤記載の内容および訂正内容については、下記の通りです。

記

<誤記載の箇所>

交付目論見書、請求目論見書の「ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較」のグラフのうち、「新興国債」の騰落率の「平均値」
(2020年2月末～2025年1月末)

<訂正内容>

正：6.7

誤：6.6

世界プレミアム企業債券マザーファンド

《第20期》決算日2026年1月14日

[計算期間：2025年7月15日～2026年1月14日]

「世界プレミアム企業債券マザーファンド」は、1月14日に第20期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<p>主として日本を含む先進国のプレミアム企業およびその関連会社が発行する債券等に投資を行います。なお、プレミアム企業とは、世界的に活躍し、広く認知された商品やサービスを持ち、財務体質が健全で、安定的な成長が期待できる企業をいい、関連会社とは、原則として資本関係を有し、プレミアム企業の事業推進の一端を担うために設立された会社等のことをいいます。</p> <p>債券等への投資にあたっては、金利見通しなどのマクロ分析、産業分析、個別発行体に対する定性・定量的な分析、債務構造分析、各債券ごとの流動性に関する分析などに基づき、銘柄選定を行います。</p> <p>組入債券等は、原則として取得時においてBBB一格相当以上の格付を有しているものに限ります。</p> <p>債券等の運用にあたっては、F I Lインベストメンツ・インターナショナルに運用指図に関する権限を委託します。</p> <p>債券等の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>デュレーション調整等のため、先物取引等を利用する場合があります。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</p>
主 要 運 用 対 象	日本を含む先進国のプレミアム企業およびその関連会社が発行する債券等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
16期(2024年1月15日)	13,610		8.9	94.8	—	17,659
17期(2024年7月16日)	15,094		10.9	94.9	—	18,276
18期(2025年1月14日)	14,816	△	1.8	95.1	—	16,266
19期(2025年7月14日)	15,138		2.2	96.0	—	13,881
20期(2026年1月14日)	16,893		11.6	93.5	—	10,435

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
				騰	落			
	(期 首)		円		%		%	%
	2025年	7月14日	15,138		—		96.0	—
	7月末		15,322		1.2		94.8	—
	8月末		15,333		1.3		95.6	—
	9月末		15,636		3.3		94.7	—
	10月末		16,185		6.9		96.6	—
	11月末		16,531		9.2		94.5	—
	12月末		16,655		10.0		94.5	—
	(期 末)							
	2026年	1月14日	16,893		11.6		93.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ11.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・債券利子収入を享受したこと
- ・スプレッド（国債との利回り格差）が縮小したこと等を背景に、世界投資適格社債市況が上昇したこと
- ・米ドル・ユーロ・英ポンドが対円で上昇したこと

●投資環境について

◎債券市況

- ・一部の米経済指標が労働市場の減速を示し、米連邦準備制度理事会（FRB）の連続利下げを織り込む動きが高まり、投資家心理が改善したこと等を背景にスプレッドが縮小しました。また、米政府機関の一部閉鎖による不確実性の高まりや米中対立、米地銀の信用不安等を背景とした景気減速懸念に加え、FRBの量的引き締め（QT）終了観測等を受けて、米国とドイツの長期金利が低下しました。このような環境下、期間を通じては金利低下やスプレッドの縮小がプラスとなり、世界投資適格社債市況は上昇しました。

◎為替市況

- ・トランプ米政権の経済運営や不規則な言動に一喜一憂しながらも、株式市況が世界全体で底堅く推移し投資家のリスク選好姿勢が維持されたことに加え、自民党総裁選の結果を受けた政局不透明感や日銀の利上げ観測後退等を背景に、米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を含む先進国のプレミアム企業およびその関連会社が発行する債券等を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・銘柄選択にあたっては、事業ファンダメンタルズが堅確でビジネスリスクの低い企業の社債を中心に配分し、事業・地域分散も図りながら安定的なリターンを獲得を目指しました。また、円ヘッジベースでみたバリュエーションにも注意を払った運用を行いました。

○今後の運用方針

- ・米国では、関税政策による先々のインフレ・景気への影響が懸念されるなか、労働市場や消費者信頼感等の景気指標には悪化傾向がみられています。FRBは複数回の利下げを実施しましたが、今後の利下げ回数については不透明で、市場の期待の変化によって長期金利の振れ幅が大きくなる可能性があります。今後について、インフレ再加速や景気急変のリスクが不確実性要因となっており、これらの影響と動向を注意深く見極める必要があります。

- ・ユーロ圏では、インフレや景気の方向性における不透明感を背景とした金融政策動向および域内の政治動向へ注目が集まっています。欧州中央銀行（ECB）は、依然として様子見の姿勢を維持しており、英国では金融当局による漸進的な緩和の兆しが見られるものの、今後の方向性には不確実性が残っています。一方、米政権による関税政策は、インフレ加速や景気悪化を招く可能性があり、その影響は欧州にも及ぶとみられ、地域全体の大きな不確実性要因となっています。こうした状況下で、欧州地域の金融政策はインフレと景気のバランスを取る難しいかじ取りを迫られており、今後の動向を注意深く見極める必要があります。
- ・このような環境下、世界投資適格社債市場は高い信用力を背景にクレジット資産の中においては相対的な安定性を維持するものとみえています。先進国では、インフレの安定化傾向が見られ、景気動向の評価が重視され、金融緩和姿勢の強まり等に注目が集まっています。米政権の関税政策等の影響でインフレリスクが残る中、地政学リスクや景気減速リスクに加え、地域間格差を踏まえた金利水準や企業ファンダメンタルズへの影響にも留意する必要があります。米政権の政策対応に伴うボラティリティの高まりには十分に配慮し、流動性の確保と相対価値を重視しつつ、機動的な投資機会を追求する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年7月15日～2026年1月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.004)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	1	0.004	
期中の平均基準価額は、15,903円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年7月15日～2026年1月14日)

公社債

		買付額	売付額	
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 28,162	千アメリカドル 25,893
		特殊債券	—	516
		社債券	28,419	43,574 (654)
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	8,777	9,461
		社債券	1,331	205
	イタリア	社債券	1,112	—
	フランス	特殊債券	—	1,045
		社債券	1,834	4,120
	オランダ	社債券	896	1,788
	スペイン	社債券	809	—
	ベルギー	社債券	403	406
	ルクセンブルク	社債券	1,440	3,885
	フィンランド	社債券	534	533
	アイルランド	特殊債券	—	1,144
	ギリシャ	社債券	724	—
	アメリカ	社債券	2,239	6,795
	イギリス	社債券	718	4,033
	スイス	社債券	441	—
	ニュージーランド	社債券	181	180
スウェーデン	社債券	898	740	
ノルウェー	社債券	994	845	
デンマーク	特殊債券	—	915	
	社債券	799	1,147	
ジャージー	社債券	—	992	
イギリス	国債証券	千イギリスポンド 2,544	千イギリスポンド 2,602	
	社債券	4,697	4,150 (334)	

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月15日～2026年1月14日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
公社債	百万円 —	百万円 —	百万円 166

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年1月14日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	37,467	38,330	6,104,579	58.5	—	40.5	16.7	1.3
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	1,800	1,842	341,673	3.3	—	2.4	0.9	—
イタリア	1,580	1,616	299,640	2.9	—	1.3	1.6	—
フランス	1,600	1,763	326,944	3.1	—	2.2	0.9	—
オランダ	3,555	3,565	661,046	6.3	—	5.6	0.7	—
スペイン	800	811	150,442	1.4	—	1.4	—	—
ルクセンブルク	300	303	56,243	0.5	—	0.5	—	—
ギリシャ	674	724	134,259	1.3	—	0.3	1.0	—
アメリカ	1,048	1,058	196,192	1.9	—	1.9	—	—
イギリス	1,700	1,750	324,539	3.1	—	3.1	—	—
スイス	400	441	81,821	0.8	—	—	0.8	—
スウェーデン	154	155	28,835	0.3	—	0.3	—	—
ノルウェー	396	390	72,453	0.7	—	0.7	—	—
アイスランド	384	391	72,510	0.7	—	—	0.7	—
イギリス	千イギリスポンド	千イギリスポンド						
	4,089	4,237	906,245	8.7	—	6.9	1.8	—
合 計	—	—	9,757,429	93.5	—	67.1	25.1	1.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期末				償還年月日
		利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
国債証券	3.5 T-NOTE 301130	3.5	2,250	2,226	354,555	2030/11/30
	4 T-NOTE 351115	4.0	690	680	108,369	2035/11/15
普通社債券	2.5 CK HUTCHISON 310415	2.5	835	764	121,724	2031/4/15
	2.5 NATL GRID ELE 310129	2.5	1,200	1,050	167,260	2031/1/29
	2.673 ATHENE GLOB 310607	2.673	800	716	114,183	2031/6/7
	3.5 ANHEUSER-BUSC 300601	3.5	1,000	976	155,484	2030/6/1
	3.5 IMPERIAL BRAN 260726	3.5	250	249	39,665	2026/7/26
	3.625 FORD MOTOR 310617	3.625	300	276	44,107	2031/6/17
	3.875 ROBLOX CORP 300501	3.875	400	384	61,191	2030/5/1
	4.3 DT MIDSTREAM 320415	4.3	400	386	61,544	2032/4/15
	4.375 DT MIDSTREA 310615	4.375	200	196	31,220	2031/6/15
	4.55 HYUNDAI CAPI 310108	4.55	700	700	111,516	2031/1/8
	5 ANHEUSER-BUSCH 340615	5.0	300	309	49,334	2034/6/15
	5 EMD FINANCE LLC 351015	5.0	680	683	108,794	2035/10/15
	5.05 ABBVIE INC 340315	5.05	1,500	1,544	245,902	2034/3/15
	5.15 ARTHUR J GAL 350215	5.15	350	354	56,490	2035/2/15
	5.15 MARSH & MCLE 340315	5.15	500	517	82,482	2034/3/15
	5.15 TOTALENERGIE 340405	5.15	500	519	82,698	2034/4/5
	5.2 BROADCOM INC 350715	5.2	900	920	146,635	2035/7/15
	5.2 SMURFIT KAPPA 300115	5.2	649	669	106,699	2030/1/15
	5.35 WEIR GROUP P 300506	5.35	800	821	130,886	2030/5/6
	5.418 SMURFIT WES 350115	5.418	500	515	82,130	2035/1/15
	5.45 AON NORTH AM 340301	5.45	350	364	58,109	2034/3/1
	5.5 HARBOUR ENERG 261015	5.5	600	596	94,960	2026/10/15
	5.5 ORACLE CORP 350803	5.5	500	489	77,888	2035/8/3
	5.625 IMPERIAL BR 350701	5.625	400	410	65,378	2035/7/1
	5.625 RENTOKIL TE 350428	5.625	520	537	85,659	2035/4/28
	5.65 BAXTER INTER 351215	5.65	573	580	92,439	2035/12/15
	5.75 LKQ CORP 280615	5.75	600	619	98,712	2028/6/15
	5.75 PHILIP MORRI 321117	5.75	800	854	136,068	2032/11/17
	6 UNITED RENTALS 291215	6.0	400	410	65,450	2029/12/15
	6.033 SANTANDER 350117	6.033	600	644	102,592	2035/1/17
	6.1 FORD MOTOR CO 320819	6.1	200	207	33,106	2032/8/19
	6.125 CARNIVAL CO 330215	6.125	600	619	98,617	2033/2/15
	6.2 LAS VEGAS SAN 340815	6.2	300	315	50,228	2034/8/15
	6.25 ROYAL CARIBB 320315	6.25	400	414	66,022	2032/3/15
	6.65 CHARTER COMM 340201	6.65	600	630	100,415	2034/2/1
	7.125 RIO TINTO F 280715	7.125	1,000	1,074	171,196	2028/7/15
	7.45 FORD MOTOR C 310716	7.45	120	133	21,278	2031/7/16
	7.5 VALLOUREC SAC 320415	7.5	200	212	33,829	2032/4/15
	8 VAR ENERGI ASA 321115	8.0	400	458	73,034	2032/11/15
	FRN BANK OF AM 340425	5.288	1,000	1,032	164,440	2034/4/25
	FRN BNP PARIBAS 290113	5.125	500	508	81,043	2029/1/13
	FRN BNP PARIBAS 341205	5.894	600	638	101,728	2034/12/5

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
	普通社債券	FRN CITIGROUP 331117	6.27	900	980	156,172	2033/11/17
		FRN GOLDMAN SA 360128	5.536	600	623	99,375	2036/1/28
		FRN HSBC BANK 350304	5.719	600	633	100,912	2035/3/4
		FRN INTESA SAN 331121	8.248	600	712	113,428	2033/11/21
		FRN MACQUARIE B 281128	3.763	1,000	992	158,017	2028/11/28
		FRN MACQUARIE B 300115	5.033	500	509	81,161	2030/1/15
		FRN MITSUBISHI UF 310222	5.475	1,000	1,042	166,035	2031/2/22
		FRN MIZUHO FINANC 340706	5.748	1,200	1,273	202,836	2034/7/6
		FRN MORGAN STA 290720	5.449	1,000	1,031	164,247	2029/7/20
		FRN SOCIETE GE 340110	6.691	1,000	1,093	174,100	2034/1/10
		FRN STANDARD C 320629	2.678	500	452	72,030	2032/6/29
		FRN STATE STREET 321022	4.675	1,000	1,018	162,166	2032/10/22
		FRN UBS AG LON 331115	9.016	600	747	119,013	2033/11/15
小	計					6,104,579	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	普通社債券	3.5 VOLKSWAGEN BA 310619	3.5	600	601	111,492	2031/6/19
		4.5 DEUTSCHE EURO 301015	4.5	500	507	94,134	2030/10/15
		FRN DEUTSCHE BANK 350712	4.5	700	733	136,047	2035/7/12
イタリア	普通社債券	4.2 UNICREDIT SPA 340611	4.2	700	720	133,658	2034/6/11
		4.45 IMMOBILIARE 301104	4.45	392	394	73,203	2030/11/4
		FRN BANCO BPM SPA 300909	3.875	488	500	92,778	2030/9/9
フランス	普通社債券	3.795 VEOLIA ENVI 370617	3.795	600	591	109,698	2037/6/17
		4.375 BANQUE FED 300502	4.375	500	523	97,026	2030/5/2
		8.125 ORANGE 330128	8.125	500	648	120,219	2033/1/28
オランダ	普通社債券	3 ABN AMRO BANK N 320922	3.0	600	591	109,717	2032/9/22
		3.25 AMERICAN MED 340308	3.25	441	434	80,602	2034/3/8
		3.276 HEINEKEN NV 321029	3.276	450	448	83,153	2032/10/29
		3.375 DSV FINANCE 341106	3.375	964	952	176,637	2034/11/6
		3.75 MAGNUM ICC F 341126	3.75	300	299	55,472	2034/11/26
		4.25 SIEMENS ENER 290405	4.25	400	415	77,112	2029/4/5
		4.3 ENEW INTL FIN 340523	4.3	400	422	78,350	2034/5/23
スペイン	普通社債券	3.625 IBERDROLA F 340718	3.625	800	811	150,442	2034/7/18
ルクセンブルク	普通社債券	4 P3 GROUP SARL 320419	4.0	300	303	56,243	2032/4/19
ギリシャ	普通社債券	FRN ALPHA BANK SA 311030	3.125	174	172	32,025	2031/10/30
		FRN PIRAEUS BANK 291205	6.75	500	551	102,234	2029/12/5
アメリカ	普通社債券	3.625 BRAMBLES US 330402	3.625	769	778	144,313	2033/4/2
		3.625 ONCOR ELECT 340615	3.625	279	279	51,879	2034/6/15
イギリス	普通社債券	4.125 BAT INTL FI 320412	4.125	1,000	1,031	191,304	2032/4/12
		4.25 MOTABILITY O 350617	4.25	700	718	133,235	2035/6/17
スイス	普通社債券	FRN UBS AG LON 290301	7.75	400	441	81,821	2029/3/1
スウェーデン	普通社債券	4.375 SVEAFSTIGH 310120	4.375	154	155	28,835	2031/1/20
ノルウェー	普通社債券	3.875 PUBLIC PROP 311016	3.875	396	390	72,453	2031/10/16
アイスランド	普通社債券	3.875 ISLANDSBANK 300920	3.875	384	391	72,510	2030/9/20
小	計					2,746,605	

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス	%	千イギリスポンド	千イギリスポンド	千円	
普通社債券	1.642 WESTFIELD S 310804	1,236	1,216	260,076	2031/8/4
	5.5 NORTHUMBRIAN 371002	100	97	20,772	2037/10/2
	6.125 FLUTTER TRE 310604	400	405	86,703	2031/6/4
	6.25 DWR CYMRU FI 370908	234	241	51,746	2037/9/8
	6.85 AA BOND CO L 500731	419	449	96,123	2050/7/31
	6.875 SW (FINANCE) 320807	300	314	67,229	2032/8/7
	7.75 CLOSE BROTHE 280614	400	423	90,518	2028/6/14
	7.75 SW (FINANCE) 311031	600	643	137,617	2031/10/31
	FRN OSB GROUP PLC 300116	400	446	95,456	2030/1/16
小 計				906,245	
合 計				9,757,429	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2026年1月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 9,757,429	% 80.3
コール・ローン等、その他	2,395,885	19.7
投資信託財産総額	12,153,314	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (10,375,045千円) の投資信託財産総額 (12,153,314千円) に対する比率は85.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=159.26円	1 ユーロ=185.41円	1 イギリスポンド=213.85円
------------------	---------------	-------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年1月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,538,006,629
コール・ローン等	601,488,114
公社債(評価額)	9,757,429,362
未収入金	2,030,750,191
未収利息	96,394,113
前払費用	51,944,849
(B) 負債	2,102,024,205
未払金	1,982,024,205
未払解約金	120,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	10,435,982,424
元本	6,177,679,136
次期繰越損益金	4,258,303,288
(D) 受益権総口数	6,177,679,136口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,893円

<注記事項>

- ①期首元本額 9,170,441,939円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 2,992,762,803円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.6893円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 世界プレミア企業債券ファンド(為替ヘッジあり) 6,177,679,136円

【お知らせ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2025年4月1日)

○損益の状況 (2025年7月15日～2026年1月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	240,986,832
受取利息	240,976,169
その他収益金	10,663
(B) 有価証券売買損益	1,033,718,866
売買益	1,060,011,482
売買損	△ 26,292,616
(C) 保管費用等	△ 487,403
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,274,218,295
(E) 前期繰越損益金	4,711,322,190
(F) 解約差損益金	△1,727,237,197
(G) 計(D+E+F)	4,258,303,288
次期繰越損益金(G)	4,258,303,288

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。